

京都銀行協賛事業
高等研公開講演会

テーマ

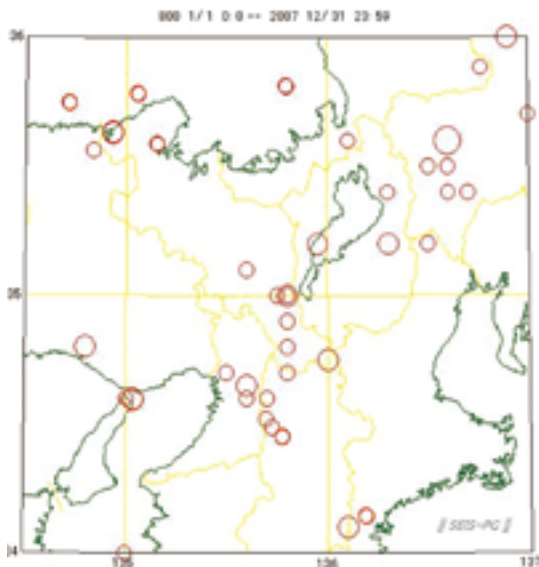
地震を知って震災に備える

～京阪奈地域を中心として～

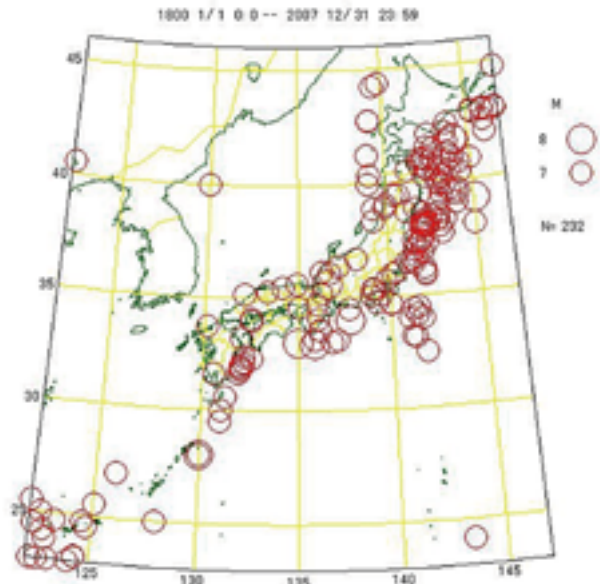
同時開催 国立国会図書館関西館 関連資料展示



日時 **2009年5月23日(土)** 講師 **尾池 和夫**
14:00~16:00(開場:13:30) (財)国際高等研究所 所長



近畿地方の地震の歴史
期限 800年から最近までのマグニチュード6以上の地震



日本列島付近に起こったマグニチュード7以上の浅い地震
1800年から2007年まで

会場 **国際高等研究所 レクチャーホール(講演会)**

●対象:高校生以上 ●入場:無料 ●定員:150名

- ★国立国会図書館関西館による関連資料展示は、国際高等研究所内レクチャーホール前ラウンジにて行います。
- ★講演会ご参加には、事前申込の必要はありません。
- ★定員を超えた場合、TVモニターでご覧になっていただく場合があります。
- ★駐車場をご用意しています。係りの指示に従ってご駐車ください。
- ★公共交通機関ご利用の場合 けいはんな記念公園バス停下車 南へ徒歩5分
祝園駅(奈良交通バス36.47系統) [13時 09分, 20分, 39分] 発 →けいはんな記念公園バス停 下車
学研奈良登美ヶ丘駅(奈良交通バス47系統) [13時 06分, 36分] 発 →けいはんな記念公園バス停 下車



高等研中庭

〒619-0225
京都府木津川市木津川台9丁目3番地
(財)国際高等研究所「尾池講演会」係
電話:0774-73-4000 FAX:0774-73-4005
E-mail:lec0523@iias.or.jp <日・月・祝休>

地震を知って震災に備える

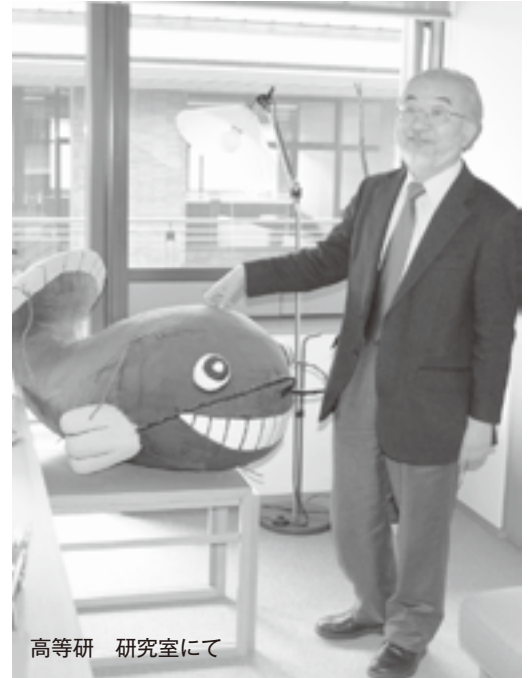
～京阪奈地域を中心として～

●講師 尾池 和夫 (財)国際高等研究所 所長
おいけ かずお

略歴	昭和 15 年 (1940 年) 5 月	東京で生まれ高知で育つ
	昭和 34 年 (1959 年) 3 月	私立土佐高等学校卒業
	昭和 38 年 (1963 年) 3 月	京都大学理学部地球物理学科卒業
	昭和 38 年 (1963 年) 4 月	京都大学防災研究所助手
	昭和 48 年 (1973 年) 5 月	同上助教授
	昭和 63 年 (1988 年) 12 月	京都大学理学部教授
	平成 67 年 (1995 年) 4 月	改組により京都大学大学院理学研究科教授
	平成 13 年 (2001 年) 4 月	京都大学副学長を兼任
	平成 15 年 (2003 年) 12 月 16 日	京都大学総長
	平成 20 年 (2008 年) 10 月 1 日	京都大学名誉教授
	平成 20 年 (2008 年) 10 月 1 日	財団法人国際高等研究所フェロー
	平成 21 年 (2009 年) 4 月 1 日	財団法人国際高等研究所所長

専門 地震学 (特に地震発生機構、地震テクトニクス、地震前兆現象)

著書 NHK 出版「中国の地震予知」、保育社「地震の科学」(地震学会編)、吉井書店「インドネシアの旅ージャワとバリの火山を訪ねて」、古今書院「地震発生のしくみと予知」、朝日文庫「日本地震列島」、朝日新聞社「阪神・淡路大震災誌 - 1995 年兵庫県南部地震」(分担執筆)、高知新聞社「南海地震にそなえる」(分担執筆)、日本学術会議「明日の震災にどう備えるか - 阪神・淡路大震災の教訓を踏まえて」(分担執筆)、宝塚出版「俳景 - 洛中洛外・地球科学と俳句の風景」、宝塚出版「急性心筋梗塞からの生還」、ナツメ社「図解雑学・地震」、宝塚出版「続・俳景 - 洛中洛外・地球科学と俳句の風景」、角川書店「句集・大地」、岩波書店「新編 - 活動期に入った地震列島」、宝塚出版「俳景 (3) - 洛中洛外・地球科学と俳句の風景」 他多数

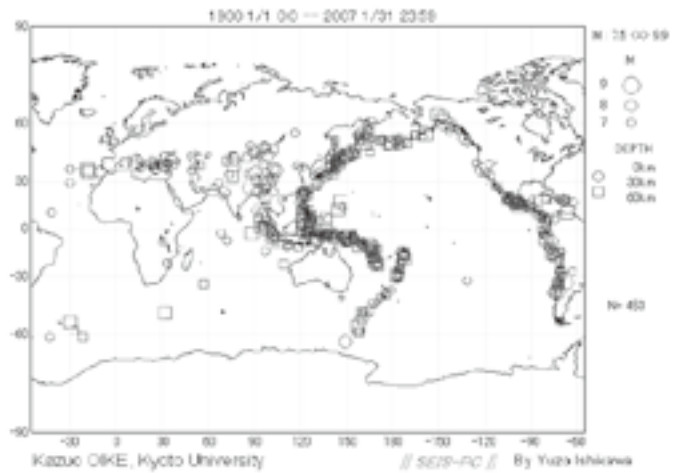


高等研 研究室にて

●講演要旨

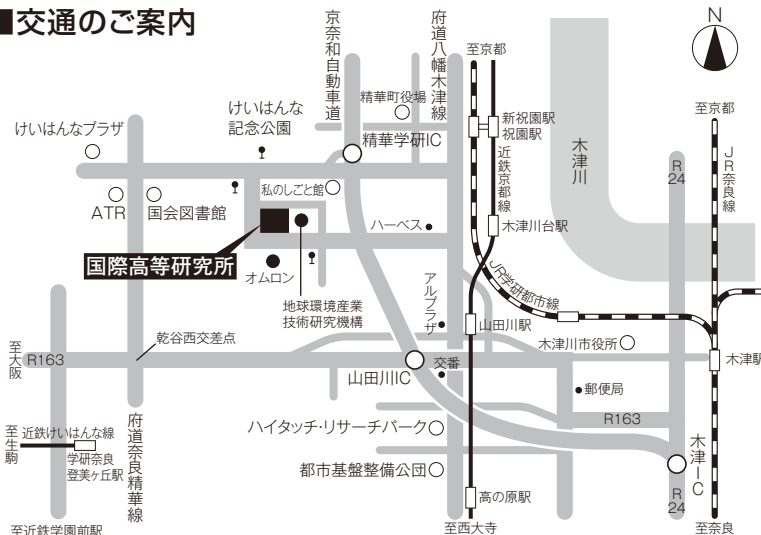
2004年、インド洋に大津波を起こした地震はスマトラ沖地震と呼ばれているが、震源の点、つまり破壊の始まりの点はスマトラ島沖であっても、地震断層面の破壊は、その震源から北へアンダマン諸島に沿って、はるか1000キロ以上走った。海洋プレートが陸のプレートに出会って沈み込むと、ちょうどピンポン玉を指先でへこませたときのように、円弧状の沈み込み境界ができる。その陸側には島が隆起して、弧状に並ぶ。日本列島は「花綵列島」と呼ばれる。インドネシアは「エメラルドの首飾り」と呼ばれ、日本と同じように美しい自然を持っている。両方とも同じ仕組みでできた列島であり、同じような地震や噴火の現象が起こる列島である。

アンダマン諸島の巨大地震で起こった直接的な災害は、1つは大津波による被害、2つめは強震動による破壊、3つ目は地殻変動による沈降で起こる長期の浸水である。インドネシアと同じ変動帯に住む日本人々にも、巨大地震の仕組みをよく学習し、一方で住んでいる地元で起こる地震の仕組みを知って、それをもとに震災へ備える心構えを持っていただければと願っている。



世界の大地震の分布図

■交通のご案内



■鉄道ご利用の場合

- ◎近鉄京都線:新祝園(しんほうその)駅※急行停車
JR学研都市線:祝園(ほうその)駅下車、タクシーにて7分。
又は奈良交通バス「光台循環内回り」「学研奈良登美ヶ丘駅行」にて「けいはんな記念公園」下車、南へ徒歩5分。
- ◎近鉄京都線:山田川駅※普通のみ停車
下車、タクシーにて7分。又は奈良交通バス「木津川台住宅行」にて終点下車、西へ徒歩5分。
- ◎けいはんな線:学研奈良登美ヶ丘駅下車、
奈良交通バス「祝園駅行」にて「けいはんな記念公園」下車、南へ徒歩5分。

●奈良交通バス 時刻 / 料金お問い合わせ

奈良交通テレフォンセンター TEL.0742-20-3100

■お車ご利用の場合 (駐車場有ります)

- ◎京都方面より
京奈和自動車道「精華学研IC」を出て右折、
精華大通りを西へ1km、T字路を左折200m
- ◎奈良方面より
R163より府道八幡・木津線北上、近鉄木津川台住宅地前交差点
左折(左折車線あり)約2km直進